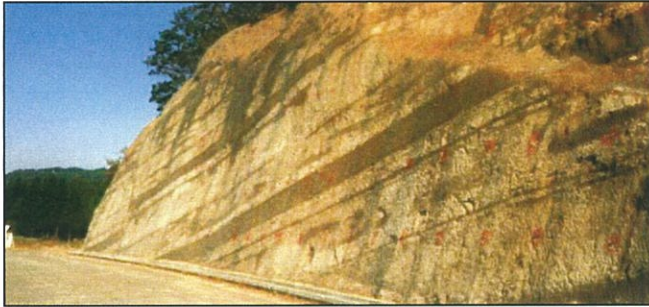


# 降雨による急激な侵食を防ぎ、植物の成長を保護する



法面侵食防止剤

## クリコート C-710シリーズ



### ●クリコートC-710の特長

#### ①降雨に強い侵食防止剤です

施工後、土粒子との早い結合により、保水性、通気性に富む固結層を形成して客土を固定し、降雨による侵食を防止します。

この固結層は強固で、豪雨にも破壊されません。

#### ②低粘性で作業効率が一段と向上します

粘度の低い液体品ですので、施工現場での溶解・吹付がスムーズに行え、作業時間を大幅に短縮できます。

#### ③植物の発芽と生育に適した基盤が得られます

固結層は柔軟性に富み、さらに、耐久性と保水・保温・通気など、植物の発芽や生育に必要な条件を充たします。



基盤材  
クリコート固結層  
保水剤

### ●クリコートC-710の用途

- ・造成地、道路、河川、運河などの法面緑化
- ・採石採鉱跡地、山腹崩壊地、ダムサイトの緑化
- ・山林、公園、ゴルフ場、飛行場、干拓地の緑化
- ・航空実播

### ●クリコートC-710の使用方法

#### 種子吹付工法

クリコートC-402を水に溶解しファイバー肥料・種子を混合し、最後にクリコートC-710を投入し、ハイドロシーダーで吹付けます。

#### 厚層基材吹付工法(エア圧送吹付)

吹付機上部タンク内に土や人工土壌・種子・肥料等をベルトコンベアで移送し投入して攪拌。別槽のクリコートC-710希釈液を加えて硬練状とした後、エアークンプレッサーでホース先端にガンを取付け、吹付けを行います。

#### 客土吹付工法(ポンプ圧送吹付)

吹付機の混合槽に水・ファイバー・ピートモス・バーク堆肥・土・クリコートC-710を投入攪拌した後、種子・肥料を加えてスラリー状とし、ポンプによる圧送吹付けを行います。

#### 航空実播工法

ハイドロシーダーで各種吹付材料とクリコートC-710を混合し、バケットに移送します。ヘリコプター機外に吊り下げたバケットから、地上15～20mの高度より、植生材料・クリコートC-710混合スラリーを施工対象区に落下させます。

## ●物性と仕様

商品名	クリコートC-710	クリコートC-710B	クリコートC-710A	クリコートC-710H	
用途	法面緑化用侵食防止剤				
成分 [主成分]	合成樹脂エマルジョン				
特長	1. 結合力が強く、降雨に強い固結層を形成 2. 固結層は保水性・通気性に富み、発芽成長性良好 3. 環境ホルモン等は一切使用していません	1. 結合力が強く、固結層は耐水性・耐候性に富む 2. -6℃まで凍結しない 3. 凍結融解安定性を有する(-15℃×3サイクルにて性能維持を確認) 4. 環境ホルモン等は一切使用していません	1. 降雨に強い植生基盤(固結層)を形成 2. 固結層は保水性・通気性に富む 3. 作業性の良い低粘性タイプ 4. 発芽成長性良好 5. 環境ホルモン等は一切使用していません	1. 固結層は降雨に強く、長期間植生基盤保持 2. 固結層は保水性・保温性・通気性に富む 3. 作業性の良い低粘性タイプ 4. 発芽成長性良好 5. 環境ホルモン等は一切使用していません	
摘要範囲と標準使用量	種子吹付工 : 40 ~ 80 g/m <sup>2</sup> 客土吹付工(泥吹) : 6 ~ 10 kg/m <sup>3</sup> 厚層基材吹付工 : 4 ~ 6 kg/m <sup>3</sup>				
商品物性	外状	白色乳状液体			
	pH(23℃)	5.0 ~ 7.0	5.0 ~ 7.0	5.0 ~ 7.0	4.0 ~ 6.0
	粘度(23℃)	200 ~ 1,000	100 ~ 1,000	10 ~ 400	500 ~ 1,500
	比重(23℃)	1.05 ~ 1.07	1.04 ~ 1.09	1.03 ~ 1.06	1.03 ~ 1.06
安全性	重金属類	不検出(検出限界値以下)			
	植物への影響	なし			
	水溶性	任意に分散・溶解			
梱包形態	18kg入 石油缶 20kg入 ダンボール箱	18kg入 石油缶	18kg入 石油缶 20kg入 ダンボール箱	18kg入 石油缶	

※使用量の表示は標準数値で、個々の使用条件により異なります。例えば客土吹付の場合など、吹付基盤材の違いにより使用量も異なります。  
 ※重金属類(有害重金属)：不検出(T-Hg・6価Cr・Cd・Pb・AsO<sub>3</sub>・CN検出限界値以下)  
 ※環境ホルモンとは内分泌攪乱作用を有すると疑われている化学物質のことです。



### 取り扱い・保管上の注意

- ご使用前に必ず「製品安全データシート」(MSDS)をお読みください。
- 本品は工業薬品です。取り扱いには保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用し、直接手などに触れないようにしてください。
- 誤って、皮膚に触れたり、目や口に入った場合は清水で十分洗い流してください。水洗後なお痛みがある場合は、医師の診断を受けてください。
- 容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後、処理してください。
- 作業服やウエスなど本品の付着したものは、流水でよく洗い落としてください。
- 空容器は飲料用などに使用しないでください。
- 使用時以外は、温度が1℃~40℃の一定の場所を決めて保管してください。また、使用後は密閉してください。

### ご使用に際して

- クリタでは、緑化工事の工法、対象地盤、吹付材料、施工機械、施工時期から弊社薬剤の効果的な使用方法についての適切なアドバイスをいたします。ご相談ください。



## 栗田工業株式会社

### ■本社・支社

本社：東京都新宿区西新宿 3-4-7 〒160-8383 TEL03-3347-3389  
 大阪支社：大阪市中央区北浜 2-2-22 〒541-0041 TEL06-6228-4866

●お問い合わせは・・・

## 株式会社 イズカ

〒693-0043 島根県出雲市長浜町 337-13  
 TEL (0853) 28-2688(代) FAX (0853) 28-2802  
 E-mail: info@izuka.co.jp http://www.izuka.co.jp

クリタホームページアドレス : <http://www.kurita.co.jp>